

2021 年 (令和 3 年) 1 月 29 日(金) NO 154 号

K-PURO NEWS

【事業所】

◆ 商 号	株式会社 ケイプロ	https://k-puro.co.jp
◆ 屋 号	都市防犯プランニング社	mail info@k-puro.co.jp
◆ 本 社	埼玉県蕨市中央 1-7-1 シティタワー蕨	TEL 048-446-9445
◆ 千葉支店	千葉県千葉市中央区新町 1-20 江澤ビル	TEL 043-243-6110

【業務内容】



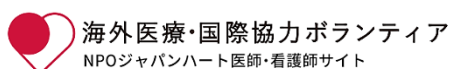
機械警備事業	弊社独自のセキュリティプランニングに SECOM・ALSOK・CSP のインフラを使用
防犯カメラ事業	周辺環境・建物構造・人的要因・犯罪データを分析し有効かつ適正な位置へ設置
メンテナンス事業	消防設備点検・工事から AED 幹旋に至るまでのメンテナンス業務の取扱い

【加盟団体】



RID2770	川口モーニングロータリークラブ	http://kawaguchi-morning.jp/
NPO 法人	さいたま起業家協議会	https://saitama-kk.org/
公益社団法人	千葉東法人会	http://www.chibahojin.jp/
一般社団法人	千葉市中央区倫理法人会	http://www.rinri-chiba.org/
公益財団法人	モラロジー研究所	http://www.moralogy.jp/

【応援団体企業】



今月の言葉

楽しみを見いだす生き方



「たのしみは 朝おきいでて 昨日まで 無かりし花の
咲ける見る時」

これは歌人・橘 曙覧（好ハナアケミ 1812～1868）の独楽吟
の一首です。

独楽吟とは「たのしみは・・・」で始まって「・・・時」で
終わる形式で詠まれた和歌であり、日常の何気ない事柄を

楽しむ気持ちがありのままに表現されています。物事の明るい面に注目した曙覧の歌。

それは人の長所を見るように努めるとか、もっと明るく楽しい物の見方をしてはどうかと、
私たちに問いかけているようでもあります。

今、自分自身の日常に楽しみを見いだしていきませんか。

今月の良い話

信用は使ってはならない

人の信を得るといふこと、つまり信用を築き上げるといふことは一朝一夕にできないことは皆さんよくご存じです。

創業して間もない企業や中小企業は、何とかして信用のある企業といわれるようになりたいと、トップから一般社員まで大変な努力を続けておられると思います。

こうして真剣な努力を続けているとその成果が上がってきて、信用のある会社だといわれるようになります。

.....

問題はその後です。

ある程度信用ができてくると、それを使い始める。

会社や社員の姿勢がだんだん高くなっていくわけです。

つまり「君、それくらいのことは何とかできんのか」

ということで、無理を言うことが起こってくる。

こちらが無理を言わなくても、先方から

「支払いはそんなに早くしてもらわなくても」と言ってくれるようになる。

納期が多少無理でも、徹夜してでも間に合わせてくれるようになる。

しかしそれに甘えて信用を使い出すと、長い年月をかけ、血のにじむような努力によって蓄積してきた信用が取り崩されてしまう。



.....

先代はこのことを戒めて、次のように言いました。

「信用は世間からもらった切符や。

十枚あっても、一枚使えば九枚になり、また一枚使えば八枚、といった具合に減ってしまう。気を許すと、あっという間に信用がなくなってしまう。

特に、「上が行えば下これを習う」で、上に立つ者ほど注意しなければいけない」と。

金は使ったら減るのは分かるが、信用というのには目に見えないだけに減ることが分からない。先代はさらに、

「信用は使ってはならない、使わなければどんどん増えていく」とも言っていました。

使えば減るといふのは当たり前のことなのにできない。

事業をやるからにはどなたも最初は分かっていると思います。

要はそれを続けるかどうかです。

.....

創業者の時代は見事にできていたものが、年を経てくると信用よりも銭金のほうが大事、あるいは建物が立派なほうが大事、という具合に価値そのものが変わってくる。

幸せなことに私どもは大事なことが変わらなかった。

何も人さまの前へ出て話すようなことではないんです。

もう本当に三度三度のおまんま食べるぐらいの当たり前のことばかりなんです、

当たり前のことがなかなか続かないんですね。

////////////////////////////////////

黒田 章裕 (コクヨ会長)

記事提供 致知出版社

今月の良い話

「まずやる」「すぐやる」



失敗のない人生など、まずありません。

思うに任せない人生の中で夢を叶えるには、コツコツ努力するしかない。

自分の得意分野を見極め、鑿とハンマーで分厚い岩盤を穿っていくように、コツコツと道を切り開いていくしかないというのが、躰きから 20 代をスタートした私の実感です。

その地道な努力の効果を少しでも高めていくため、若い方々に身につけていただきたい習慣が、「まずやる」「すぐやる」です。

仕事や勉強では苦手なことを後回しにしてしまいがちです。

しかし、それを繰り返している限り苦手はいつまでも克服できず、夢を手にもすることも叶いません。

これをやらなければ次へ進めないという強い決意を持って

「まずやる」ことが大事です。

「すぐやる」とは、席に着いたら脇目も振らず、とにかくやるべき仕事や勉強に取りかかることです。

いまはスマホやゲームなど、夢の妨げとなる誘惑がたくさんあるので、そうしたものに振り回されないためにも、やるべきことを「すぐやる」習慣をつくるのが大事なのです。

私も手術では迷うことなく「まずやる」「すぐやる」を心掛けてきました。

手術が上手くなったのは、間違いなくこの 2 つの習慣のおかげだと確信しています。



こうした習慣の原動力となり、人生を大きく左右するのが、夢を叶えようとする熱量です。

このフィールドに立ったからには、絶対自分のものにしてみせる。

そうした気概を持ち、自分がこの世に生を享けたことへの責任を果たしていくのが人生だと私は思います。

たとえいま、どんな最悪のピンチの中にあっても、諦めないで挑戦を続けてほしいのです。

最後に、私がお世話になった亀田総合病院の理事長からいただいた言葉を贈ります。

「最大のピンチと思った時こそ、その次がチャンスなんだ」

////////////////////////////////////

天野 篤（心臓血管外科医）

記事提供 致知出版社

事件ファイル NO154

スライド付きドア侵入被害多発



勝手口などで使われるガラス窓部分が上下にスライドするタイプのドアから侵入されて盗難に遭う事件が、今年に入って相次いでいる。

警察では、ドアの鍵に加え、スライド窓部分の鍵も忘れずかけるよう注意を呼びかけている。

昨年同時期には被害が確認されていなかったが今年の2月から急増した。

築年数の浅い住宅の被害が目立つという。

このタイプの窓は、換気のためにドアの内鍵をかけたまま窓を開けられる。

ただし、外出の際にスライド窓のロックを忘れると、外側から隙間に手を差し入れてドアの鍵を解錠されるおそれがある。

住宅設備大手 LIXIL の担当者によるとスライド窓が付いた勝手口ドアは新築住宅の半数ほどに設置されているという。 情報提供：茨城県警 HP/ASAHI DIGITAL

プロ太の小話集

NO153

『 インドの列車 』

インドの鉄道はしょっちゅう遅れる。

しかし、人々も慣れたもので、それにいちいち目くじらを立てて怒る者などいない。

みんな、のんびりとお菓子を食べたりしながら、おしゃべりを楽しみ、それぞれの時間を駅で過ごしている。

ところが、ある日、列車が時間通りに到着し、発車してしまった。

乗り遅れた人々は、口を揃えて駅員に抗議した。

「いったいどうしてくれるんだ！いつも遅れるくせに！この責任をどうとるつもりだ！」

すると、駅員はすました顔をしてこう答えた。

「ご安心ください。今の列車は昨日の列車です。」



今月の表紙の花：梅「高潔」「忠実」「忍耐」

K-PURO ニュースいかがでしたか？



コクヨの社名の由来は、創業者・黒田善太郎氏が、自分の故郷(越中富山)を出るときに、郷土に恥じない人間になるよう、国の光、国の誉れになるということから付けられたそうです。

その他にも、もともと花札を作っていた「任天堂」は博打の意味合いから運を天に任せる、「日清食品」は日々清らかに豊かな味をつくる、「カルビー」はカルシウムのカルとビタミン B1 のビーを組み合わせたものだそうです。

ちなみにケイプロは、もとは K-プロジェクトという社名でした。警備のプロフェッショナルではなく、警備をプロジェクト(計画)するという意味でしたが、少し長いので覚えやすく4文字に改名しました。社名の由来、他にも結構面白いものがありましたのでお調べ下さい。

注：プロ太とは、写真の K-PURO 番犬です (体長 10 メートル・体重 1 トン・無敵無敗)